

8月は、予想通り暑かったですね。みなさんは、どうやって涼みましたか？残暑は厳しくないといいですね。



福幸ファーム情報



みなさんこんにちは。福幸ファームの村田です。

この春避難者と地元支援者がともに植え付けた復興支援米「さわのはな」が、いよいよ稲刈りの時期を迎えました。

ご一緒に秋空の下で稲刈り体験をしてみませんか。稲刈り道具はこちらで用意いたします。

長期化する避難生活をしている皆様、新しい絆結びをいたしましょう。

稲刈り体験交流会

募集対象 : 震災で避難中の方。避難者支援の方々もふるってご参加ください。

これから農場で支援しようとお考えの方、お子様連れ大歓迎。

会費 : 無料

場所 : 福幸ファーム水田

日時 : 平成25年9月28日(土) *天候により順延の場合有

9時45分集合 13時終了予定(昼食有り)

集合場所 : 交流センター「ふらり」(中央地区公民館)駐車場

申込み締め切り : 9月23日(月)

申し込み・問い合わせ : 090-1935-1609(遠藤さんまで)



『オーガニックコットン』の生育状況をお知らせします。

右の写真にあるように、コットンボールが出来てきました。

これが成長し、ポンっと中から綿が出てくるそうです。



9月のイベント情報

◎ふれあい福祉まつり

9月21日(土) 10時~14時30分

生涯学習プラザ

社協より配布される昼食引換券を忘れずに持参して下さい。

福幸ファームのジャガイモなども販売します。

◎ながい1000人いも煮会

9月23日(祝) 秋分の日

あやめ公園河川敷

◎語り部「長井小町の会」発表会

9月29日(日) 午後~

文教の杜「丸大扇屋」

入場料:無料(出入自由)

◎もとまち青空フェスティバル

10月6日(日)

本町会館前広場 10時~13時

浪江やきそばのおふるまいがあります。

◎横丁アートセッション

10月12日(土)

あら町界隈

◎第3回ぼくらの文楽

10月13日(日)

古代の丘・縄文村



◎縄文まつり

10月14日(祝) 体育の日

古代の丘・縄文村

*詳しくは、後日、市報に掲載されますので、そちらをご覧ください。

毎月火・金曜日の午前中(10時~12時)に中央児童センターで活動しています。福島から来ているお母さんとお子さんのサロンです。お母さんだけの参加でもいいですので、のぞいてみてください。

9月の日程

毎週火・金曜日を開催します。

10月の日程

毎週火・金曜日を開催します。



「すし海道」さんの靴に置かれていますので、そこから入りください

第2回 南相馬親睦会
芋煮会開催のお知らせ
同郷の方と楽しい一時をすごしましょう。

日時:9月29日(日) 午前10時
会場:上山市 須川河川敷「化石の森」
(埋没古代木を保全している河川敷です)
JAやまがた南部営農センター
(山形県上山市関根字三島627-2)の北200m
会費:お一人 千円(中学生以上)

募集50名 バス定員になりしだい締切ります。

バス集合場所(応募状況により乗車場所、時間は変わります。ご連絡します。)

◎米沢市役所 8:30 → 万世野球場 8:40 → 高畠町役場 9:10 → イオンタウン南陽 9:30 → 上山市
* 自家用車で直接、会場へ向かっても構いません。
* 市民の方も参加します。

【申込方法】

保険に加入します。郵便にて下記事項を記入し、お申し込みください。締切9月16日消印有効

◎代表者・同行者氏名、住所、生年月日、年齢、男女、電話番号、乗車希望地 (全員記載ください)

◎郵送先: 〒999-3146

山形県上山市松山3丁目2-18 堀江光夫 宛

お問い合わせ 電話 090-6626-4794
(平日 17~20時 遠藤さん)

Q. 山形県の県花ってなに?

A. それは紅花です。山形にとって紅花は、上方文化や経済的繁栄をもたらしてくれた花です。そのことから、1982年、山形文化を長く支えてきた紅花の功績を称えて、県の花として認定されました。

歴史

紅花の伝来

原産地はエチオピアともいわれ、エジプトからシルクロードをたどって6世紀頃に日本に伝来したといわれています。山形県では15世紀半ばから栽培が始まったとされていますが、江戸初期には質・量とも日本一の紅花産地として栄え、最盛期には全国50~60%を山形県が占めました。「まゆはきを俵(おもかげ)にして紅粉(べに)の花」の句は、芭蕉が奥の細道の旅の途中、この地を訪れた時に詠んだものです。1689年の当時、紅花なくしては山形を語れなかったのでしょうか。

~まめ知識~



・紅花は女性の味方!

紅花は口紅に使われていることが有名ですが、最近では肌の活性化への優れた効果が知られてから、女性の注目を集めています。顔のシミやシワの原因を作る活性酸素を取り除く作用が認められています。摂取の仕方も紅花を煎じたお茶を飲んだり、ご飯に混ぜて食べたりと気軽にできます。また、唇に塗れば荒れを防いで血行を良くし、紅花で染めた布を肌につけると体が温まる等、昔から女性の味方でした。

・半夏ひとつ咲き

夏至から数えて11日目、半夏生のその日。まだ青々とした紅花畑にたった一輪の花が開きます。これを合図に紅花畑は日ごと鮮やかな黄色に染まります。何本植えていても、咲き始めるのはこの日たった一輪だけ。紅花の不思議です。

~紅花の効用~

鎮静作用/抗菌作用/抗炎症作用/発ガン予防作用
血液をサラサラにする作用/活性酸素消去作用
コレステロール上昇予防作用



~あとがき~

朝・晩涼しくなり、寝苦しい夜からも解放され、季節は少しずつ秋に移っているようです。

長井市社協と黒獅子の里案内人共催の交流会(いも煮会と紅葉の長井ダム散策)を、10月26日(土)に計画しております。日程をあけてお待ちいただけたら幸いです。